

あい♡ らぶ♡ ゆー

by 虹の会

2020年度

7月

第41号

保育園建設工事を行っています！

コロナウイルスの関係で遅れていた第二ゆりかご保育園建設の工事ですが、6月から再開し、今は基礎枠型工事を行っています。

3階建ての施設で完成は来年の1月の予定です。

「同じ敷地内に保育園が建設されることはとても喜ばしい限りです。

保育園と高齢者施設で園児と利用者の交流ができ、地域住民の方も含め、多世代間の交流の場ができればと思っています。」

立花あまの里施設長 横川明彦

職員一同完成をたのしみ
しています！



利用者様のお話 ヘルパーステーションにわ



頑張っておられる利用者様の紹介

M様 57歳 男性（要介護1↓要介護2↓要支援2）

2015年6月に脳梗塞を発症され、その後半年後に訪問介護が開始となりました。

訪問当初の様子子は、4点杖で歩行されておられ、入浴はヘルパー介助にて入浴されておられました。転倒のリスクが高く、浴室の段差もヘルパーが足を持ち上げて、やっと跨げる状態でした。しかしM様は現状に流されず、非常に努力家の性格をお持ちの方で、リハビリに日々通いながら、また自宅でも毎日独自でリハビリをされ、その結果努力が実り、現在は食事面でも入浴の面でも、ご自身で行うことができるまで回復されました。私達ヘルパーも、日々回復されるM様を感じながら、尊敬をもっていました。

M様の努力の根源になっているのもしかして、学生時代にラグビーの選手として活躍され、培われた精神力なんではないでしょうか？M様はまた、子供達にコーチとしてラグビーを教えたり、後輩達にも慕われ、ずっとラグビーとの縁は続くのではと思っています。

まだまだ回復は終わりを感ぜさせず、先日自転車に乗られているM様とすれ違った時は、思わず振り返り、びっくりしました。それと同時に嬉しさもありました。職員皆みんなでM様の回復に喜びあいました。これからもM様は、もっと回復を目指して努力されると思います。そんなM様を職員一同、心より応援しております。

今回は感動秘話をご紹介させて頂きました。

ヘルパーステーション になわ

新型コロナウイルス感染対策 虹の会

介護事業所の対応

(特養・シヨート)

- ・ 面会禁止↓面会制限(条件付)
- ① 受付での検温、マスク、手指消毒、面会簿記入
- ② 面会時間10分
- ③ 特養・ロングシヨート家族様対象で1回2名まで
- ④ 飲食禁止
- ⑤ 指定場所の面会で1メートル以上距離をとる
- ⑥ 面会時間午前9時〜午後5時30分まで
- ⑦ 面会後の利用者様手指消毒と面会部屋の消毒
- ⑧ 面会は2週間の間隔をあける
- ・ 職員のマスク、ゴーグル着用
- ・ シヨート利用者様来設時は入り口で手指消毒



(デイサービス・認知デイサービス)

- ・ 職員のマスク、ゴーグル着用
- ・ 利用者様の自宅で検温、37.5度以上の発熱及び風邪症状で利用中止
- ・ 送迎車乗車前、手指消毒と送迎車の消毒、換気

(ヘルパーステーション・福祉用具)

- ・ サービス提供中は職員のマスク、ゴーグル着用
- ・ 利用者様にマスク着用と部屋の換気の協力を求める



職員の出勤及び勤務時の対応

- ・ 出勤前検温をし、記録用紙に記入(休日を含め毎日検温)
- ・ 新型コロナウイルスを疑うような症状がある場合は、出勤せずに管理者に連絡
- ・ 勤務中のマスクの着用
- ・ マスクを外す昼食時は一定の距離を保ち、対面での食事は避ける
- ・ 3密(密閉・密集・密接)を避けるために、常時換気と会議はなるべく短時間で実施



施設でのとりくみ

施設では4月9日から面会を禁止していました。

ご家族様から利用者様の様子が知りたい、と度々お電話をいただいたしており、スタッフと管理者で話し合い、利用者様の写真と施設での様子をご家族様へお手紙で送らせていただきました。立花あまの里ではご自身がお手紙を書かれた利用者様もいらっしゃいます。

「顔が見れて安心した」「元気そうでよかった」など好評のお声をいただきました。

まだまだ面会制限を解除することはできませんが、こんな様子を目にしました。

ご家族様と久しぶりにお顔を合わせられた利用者様からは笑顔が見られ、時折面会部屋から笑い声が聞こえました。





あまの里 レクリエーション



何歳になっても、お弁当はワクワクしますね。皆様の笑顔がたくさん見れた、素敵なレクになりました。

- ・エビフライ
 - ・ポテトフライ
 - ・コーンスープ
 - ・コーヒートマト
 - ・ソーダと牛乳の2色ゼリー
- メニューは、
・サンドイッチ（ハム・ツナ・イチゴ）

6月10日 梅雨の中、コロナ自粛で外出が出来ない入居者様、利用者様に、お出かけ気分・ピクニック気分を味わって頂けるように給食会社ハーベストさん主催で料理レクを施設全体で行いました。

「ピクニックランチボックス」



立花あまの里 レクリエーション

立花あまの里のデイサービスではテラスで家庭菜園をしています。毎年季節の野菜を植え、利用者様と職員とでお世話をし、成長を楽しみにしています。先日、小ぶりではありますが「えんどうまめ」の実がなりました。また、いちごの苗に花が咲き、いまから実が大きくなるのがとても楽しみです。利用者様の中には土いじりが得意な方もいらっしゃるし、いろいろな知識などを教えてくださいました。

外出するのが不安な情勢ではありますが、テラスに出て風に当たるという気分転換になりますね。手間暇かけて育てた野菜を皆さんで収穫するのが待ち遠しいです。



去年はスイカを収穫しました



えんどうまめ



いちごの苗



着任のご挨拶



はじめに、「クラブ・フォー・ケアラズ・アンド・エブリワン・イン・虹の会」(医療・介護従事者と携わるひとたちへの感謝と激励の拍手)を送りたいとおもいます。同時に、社会福祉施設での新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止に取り組みながら、通常業務に推進にあたる姿に改めて敬意を表します。

7月より、虹の会本部で仕事に携わることになりました。「砂盛 光偉(すなもりみつゐ)」といたします。主に医療事業の業務に携わりながら、医療と介護の複合的な展開の道を模索し、仕事に従事してきました。

「支え合う」こと「ルール」をしっかり認識し守ること、いわゆる契約型の介護保険制度の理念とされています。

「国民健康保険制度誕生のきっかけ」が福岡県(宗像市)にあります。江戸時代のお話です。「定まった額のお米を医者にわたし、気兼ねなく治療を受ける事ができる方法(定礼・常礼)」をとったそうです。1899年(明治32年)無医村であった地区に「神興共立医院」を建て、1899年(昭和10年)宗像地区の医療互助組合をもとに、「健康保険」の検討が開始されたそうです。いわゆる「結い・講」です。ささえあいの走りです。自分たちの健康をお互いの生活場面から支える姿がうかがえます。

契約型ではなく、ニーズに合わせて介護活動をおして住みやすい社会づくりに貢献できたらと思っています。少しずつ、虹の会のスタッフとして歩んでいきます。宜しくお願いします。



社会福祉法人虹の会 副理事長
砂盛 光偉



6月より法人虹の会の顧問で着任いたしました。宮野孝子と申します。
神戸医療生協と社会福祉法人駒どりで長く勤務しておりました。

阪神淡路大震災のあと、「長田の街の中に特養を」地域住民の皆さんの大きな運動で、2004年にオープンした「特養ふたば」の施設長や北区の「駒どりの郷」の立ち上げを行ってきました。

この度、虹の会の運営に協力することになりました。「その人らしい生活が出来るように援助する」法人虹の会の理念を実践し、全職員が一丸となって経営改善と事業運営の前進が図れるよう頑張ります。

介護の情勢は厳しく職員は養成学校が少なくなり、資格者の確保はもちろん介護を目指す人も少なく良い人材を確保することが困難になり、働いている職員はより厳しくなっています。入居者も要介護3以上と重介護になっています。

今回のコロナ感染の予防など消毒をはじめ多くの作業と高齢者の健康を守ること等ストレスがかかっています。厳しいからこそやりがいを持って働きやすい職場づくりへと共に手をとり、利用者や職員の話をよく聴き、語り合い、時には涙しまたみんなが笑顔になれるように、元気でパワーを発揮したいと思えます。

よろしくお願いたします。



社会福祉法人虹の会 顧問
宮野 孝子



ヘルパーステーションの取り組み

ヘルパーステーション コロナ対策

見えない敵「新型コロナウイルス」の出現に、国民が恐怖に怯える毎日でした。

今もなお、収束しない現状に、3密(密集・密接・密閉)を避けながら、訪問介護職員も頑張っています。

①ヘルパーは出勤前に熱を測り、37.5度あれば出勤停止。

②訪問先では手洗い・消毒、部屋の換気をし、マスク着用でサービスを提供しています。

利用者様にも検温して頂き、37.5度を目安に状況によっては、訪問看護や家族様に連絡をとります。可能な限り、利用者様にもマスクを着用していただきます。

③ヘルパーの私生活においても、不要不急の外出はせず、3密を声かけしています。

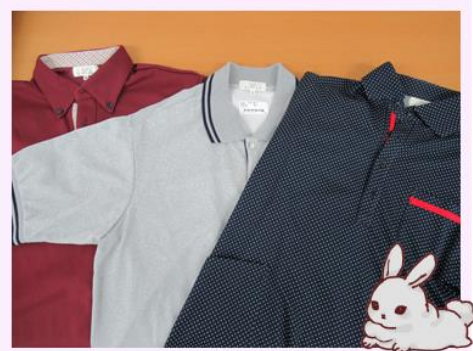
万が一の備えについて:

マスク・消毒液は勿論の事、ビニール手袋・ゴーグル・ヘアキャップ・防護服を一人1セット常備し、医療と介護と連携をとりながら、利用者様の生活を支援します。

コロナに負けない! 気を緩めない! 自分が感染者にならない努力をする!



毎日元気に訪問しています!



ヘルパーステーションの制服が変わります!

あずき色・・・ヘルパーステーションみのり
グレー・・・ヘルパーステーションなにわ
紺色・・・ヘルパーステーションさくら

後援会えがお

会員募集しています!



後援会えがおでは、「虹の会」を支える様々な活動をしています。

・クリーン活動

12月・1月・7月・8月以外の第3金曜日に、「立花あまの里」「あまの里」にて清掃活動や花植えなどを行っています。

・学習会

介護情勢や社会問題について学ぶ機会を設けています。

・他事業所交流会

毎年、他事業所と意見交流会を行っています。

・施設見学会

事業活動や施設設備を実際に見て頂きます。

後援会えがおの会員は現在306名います。

後援会えがおは会員の皆様の会費によってその活動が支えられています。

■ 年間(4月～翌3月)
個人1口 2,000円

お近くの虹の会事業所で入会を受け付けています。
お気軽にお立ち寄りください。

- ・あまの里(下坂部)
- ・立花あまの里(水堂町)
- ・木かげ(南武庫之荘10丁目)
- ・なにわ(大庄西町)
- ・さくら(潮江)
- ・みのり(今福)
- ・さぼーと(立花あまの里同施設)



寄付金1000万達成のお礼

平素はひとかたならぬ御愛顧を賜り、虹の会をご支援していただいている尼崎医療生活協同組合の皆様、虹の会利用者家族の皆様、後援会会員の皆様、ならびに関係者の皆様に心から厚く御礼申し上げます。

また、昨年度につきましては、社会福祉法人虹の会の活動にご理解いただき、多くの皆様のご支援、ご協力により、10503442円ものご寄付を賜りましたこと、重ねて御礼申し上げます。

皆様からお寄せいただきましたご厚意は、事業運営を継続していく上で欠かすことができない費用に活用させていただきます。

○施設・事業所設備における補修（約547万）

○トイレ・浴室補修工事・換気扇修理・車両メンテナンス修理・水漏れ補修工事、他

○ご入居者、ご利用者への安全、安心サービス維持（約114万）

○食器の購入・ベッド修理メンテナンス・トイレ修理・洗濯機購入、他

○人材確保、人材育成、職員へのサポート（約259万・人材紹介費含まず）

○職員の外部研修費・資格取得補助費・人材募集広告費・電動自転車購入、他

今年度につきましても、経年劣化している施設の修繕、送迎車輛の新規リース、訪問ヘルパーが使用する電動自転車の購入等を予定しております。

その上で、虹の会をご利用される方々への安全、安心のサービス維持、職員が働きやすい環境改善における恒常的な資金援助として、多くの関係者の皆様より広くご寄付をお願いいただければ幸いに存じます。

皆様へはご理解をいただき、今後ともお力添いを頂きますよう宜しくお願い申し上げます。



利用者様が快適に過ごせるよう、エアコンの修理と全居室のエアコンの洗浄を行いました！



社会福祉法人虹の会 2019年度まとめ

2019年度は次の6項目を方針に掲げ1年間取り組みました。

- ① 全職員のマンパワーを集結させ、新しい発想と工夫で「経営改善」
- ② 人材確保を急務とし「職員を守り、働き続けられる」職場
- ③ 教育をすすめる質の向上で利用者・職員の「安全・安心を確保」
- ④ 利用者満足度評価で「選ばれる事業所」
- ⑤ 後援会の運営を支援し「共に歩み続ける」
- ⑥ 「平和」と「より良い「介護・福祉」」実現のために

全事業所、全職員で経営改善に取り組んだ1年でした。収益を確保し、費用を減らす。人を確保し、退職者を出さない。目標、予算にこだわり、分析を行う。結果、年度末決算では4,000万円を超える赤字となりました。2018年度からは9,000万円以上の改善です。そこには多くの虹の会を守りたいとの思いと支援、努力がありました。現在は新型コロナウイルス感染症防止に努め、介護福祉事業を行う社会福祉法人として、安全で安心してご利用いただけるよう努めています。支えて下さった多くの皆様に心より感謝いたします。

社会福祉法人 虹の会 事務局 門倫代



2019年度 財務報告書

法人単位貸借対照表 令和2年3月31日現在

(単位:円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	381,249,237	382,332,664	-1,083,427	流動負債	291,040,608	319,385,259	-28,344,651
現金預金	174,457,512	186,814,925	-12,357,413	事業未払金	28,707,739	34,483,278	-5,775,539
事業未収金	195,587,441	186,341,599	9,245,842	その他の未払金	0	579,868	-579,868
未収金	3,362,165	1,293,400	2,068,765	1年内返済設備資金借入金	109,034,000	109,034,000	0
未収補助金	0	134,134	-134,134	1年内返済長期運営借入金	50,076,000	64,416,000	-14,340,000
貯蔵品	2,500,491	2,375,274	125,217	1年内返済予定リース債務	2,016,000	2,016,000	0
立替金	772,974	1,035,714	-262,740	未払費用	35,648,779	35,477,143	171,636
前払費用	3,379,740	2,906,038	473,702	預り金	16,492	124,202	-107,710
仮払金	1,188,914	1,431,580	-242,666	職員預り金	12,837,118	22,843,107	-10,005,989
固定資産	2,299,314,251	2,455,129,496	-155,815,245	賞与引当金	50,119,469	48,297,536	1,821,933
基本財産	1,860,303,342	1,897,750,253	-37,446,911	未払法人税等	419,900	429,100	-9,200
土地	691,819,518	691,819,518	0	未払消費税	2,165,111	1,685,025	480,086
建物	1,520,046,799	1,520,046,799	0	固定負債	1,385,648,000	1,546,774,000	-161,126,000
建物減価償却累計額	-351,562,975	-314,116,064	-37,446,911	設備資金借入金	1,265,108,000	1,374,142,000	-109,034,000
その他の固定資産	439,010,909	557,379,243	-118,368,334	長期運営資金借入金	118,524,000	168,600,000	-50,076,000
建物	748,786,421	747,944,021	842,400	リース債務	2,016,000	4,032,000	-2,016,000
建物減価償却累計額	-394,659,769	-345,923,700	-48,736,069	負債の部合計	1,676,688,608	1,866,159,259	-189,470,651
構築物	83,417,734	83,417,734	0	純資産の部			
構築物減価償却累計額	-40,356,253	-34,572,127	-5,784,126	基本金	388,216,235	388,216,235	0
機械及び装置	10,005,212	10,005,212	0	国庫補助金等特別積立金	235,578,779	243,302,514	-7,723,735
機械装置減価償却累計額	-9,640,261	-9,489,696	-150,565	その他の積立金	0	57,700,000	-57,700,000
車輦運搬具	7,746,752	7,898,822	-152,070	修繕積立金	0	57,700,000	-57,700,000
車輦運搬具減価償却累計額	-7,746,742	-7,898,811	152,069	次期繰越活動増減差額	380,079,866	282,084,152	97,995,714
器具及び備品	148,358,144	145,198,860	3,159,284	うち当期活動増減差額	40,295,714	-50,252,455	90,548,169
器具備品減価償却累計額	-128,541,996	-119,740,090	-8,801,906				
有形リース資産	4,032,000	6,048,000	-2,016,000				
ソフトウェア	1,475,667	1,152,018	323,649				
長期貸付金	495,000	0	495,000	純資産の部合計	1,003,874,880	971,302,901	32,571,979
修繕積立資産	0	57,700,000	-57,700,000	負債及び純資産の部合計	2,680,563,488	2,837,462,160	-156,898,672
差入保証金	14,934,000	14,934,000	0				
その他の固定資産	705,000	705,000	0				
資産の部合計	2,680,563,488	2,837,462,160	-156,898,672				

法人単位資金収支計算書 令和2年3月31日現在

(単位:円)

法人単位事業活動計算書 令和2年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支			
収入			
介護保険事業収入	1,144,221,800	1,151,514,237	-7,292,437
その他事業収入	15,684,000	15,759,396	-75,396
経常経費寄附金収入	10,347,000	10,508,375	-161,375
受取利息配当金収入	6,000	2,974	3,026
その他の収入	7,274,000	7,509,069	-235,069
事業活動収入計(1)	1,177,532,800	1,185,294,051	-7,761,251
支出			
人件費支出	690,736,000	684,489,785	6,246,215
事業費支出	108,804,500	105,867,798	2,936,702
事務費支出	188,079,800	177,975,737	10,104,063
仕入支出	60,155,000	59,974,783	180,217
支払利息支出	18,774,000	18,423,829	350,171
その他の支出	80,000	65,118	14,882
事業活動支出計(2)	1,066,629,300	1,046,797,050	19,832,250
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	110,903,500	138,497,001	-27,593,501
に施設整備等			
支出			
設備資金借入金償還支出	109,034,000	109,034,000	0
固定資産取得支出	6,400,000	5,492,844	907,156
ファイナンス・リース債務返済支出	2,016,000	2,016,000	0
施設整備等支出計(5)	117,450,000	116,542,844	907,156
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-117,450,000	-116,542,844	-907,156
その他の活動による収支			
収入			
長期貸付金回収収入	0	5,000	-5,000
積立資産取崩収入	57,700,000	57,700,000	0
その他の活動収入計(7)	57,700,000	57,700,000	0
支出			
長期運営借入金償還支出	64,416,000	64,416,000	0
長期貸付金支出	0	500,000	-500,000
その他の活動支出計(8)	64,416,000	64,916,000	-500,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-6,716,000	-7,211,000	495,000
当期資金収支差額合計	-13,262,500	14,743,157	-28,005,657
前期末支払資金残高	0	286,710,941	-286,710,941
当期末支払資金残高	-13,262,500	301,454,098	-314,716,598

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部			
収益			
介護保険事業収益	1,151,514,237	1,120,670,954	30,843,283
その他事業収益	15,759,396	17,787,493	-2,028,097
経常経費寄附金収益	10,508,375	3,762,300	6,746,075
サービス活動収益計(1)	1,177,782,008	1,142,220,747	35,561,261
費用			
人件費	686,311,718	720,252,484	-33,940,766
事業費	105,867,798	104,443,278	1,424,520
事務費	177,975,737	196,139,218	-18,163,481
仕入費用	59,974,783	62,118,537	-2,143,754
減価償却費	104,103,088	103,902,868	200,220
国庫補助金等積立金取崩額	-7,723,735	-7,596,049	-127,686
サービス活動費用計(2)	1,126,509,389	1,179,260,336	-52,750,947
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	51,272,619	-37,039,589	88,312,208
サービス活動外増減の部			
収益			
受取利息配当金収益	2,974	9,575	-6,601
その他サービス活動外収益	7,509,069	6,572,261	936,808
サービス活動外収益計(4)	7,512,043	6,581,836	930,207
費用			
支払利息	18,423,829	19,675,431	-1,251,602
その他サービス活動外費用	65,118	119,268	-54,150
サービス活動外費用計(5)	18,488,947	19,794,699	-1,305,752
サービス活動増減差額(6)=(4)-(5)	-10,976,904	-13,212,863	2,235,959
経常増減差額(7)=(3)+(6)	40,295,714	-50,252,452	90,548,167
特別増減の部			
収益			
施設整備等補助金収益	0	3,267,000	-3,267,000
特別収益計(8)	0	3,267,000	-3,267,000
費用			
固定資産売却損・処分損	1	3	-2
国庫補助金等積立金取崩額	0	3,267,000	-3,267,000
特別費用計(9)	1	3,267,000	-3,266,999
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-1	-3	2
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	40,295,714	-50,252,455	90,548,169
繰越活動増減差額の部			
前期繰越活動増減差額(12)	282,084,152	332,336,607	-50,252,455
当期繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	322,379,866	282,084,152	40,295,714
基本金取崩(14)	0	0	0
その他の積立金取崩額(15)	57,700,000	0	57,700,000
その他の積立金積立額(16)	0	0	0
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)+(16)	380,079,866	282,084,152	97,995,714



虹の会で一緒に働きませんか？

働く曜日・時間は
相談にのります！
短時間勤務OK

- 介護職員（有資格者・無資格者）
- 訪問介護職員（正職員・非常勤・登録職員）
- ヘルパーステーションさくら 事務職員



特養・ショートステイでのお仕事

特別養護老人ホームあまの里
特別養護老人ホーム立花あまの里

デイサービスでのお仕事

認知症対応型デイサービス2か所
一般デイサービスの事業所が3か所あります。

ヘルパーステーションでのお仕事

生活援助・身体介護の得意分野を
活かしませんか？

ヘルパーステーション事務のお仕事

資格は問いません。未経験でも歓迎です。

資格取得助成制度あり
給与等の処遇についてはお問合せください。
施設、事業所の見学はお気軽にお声かけください！

- お問合せ 虹の会事務局本部 06-6495-4708



📞 お問合せ

- 高齢者総合福祉施設
あまの里
尼崎市下坂部3-2-40
06-6495-4750
- 特別養護老人ホーム
立花あまの里
尼崎市水堂町1-10-37
06-6434-5050

- 福祉用具レンタルサービス
さぼーと
尼崎市水堂町1-10-37
06-4962-3985

- デイサービス 木かけ
尼崎市南武庫之荘10-62-17
06-6436-2838

- ヘルパーステーション
なにわ
尼崎市大庄西町2-29-15
06-6411-8640

- ヘルパーステーション
さくら
尼崎市潮江3-18-19-2
06-4960-7201

- ヘルパーステーション
みのり
尼崎市今福1-1-28-106
06-4868-8911

